ボランティアセンター情報誌　みんなでまちづくり

ぽかぽか

2021年6月発行

61号

【編集・発行】
成田市社会福祉協議会
ボランティアセンター
〒286-0017　成田市赤坂1-3-1
TEL　0476-27-8010
FAX　0476-27-1265
HP http://www.naritashakyo.or.jp/
Email volunteer@naritashakyo.or.jp

ボランティアグループ紹介

★活動日
毎週水曜日　午後7～9時
毎週土曜日　午後2～4時
★活動場所
成田市中央公民館

成田市手話サークル「こばとの会」

成田市手話サークル「こばとの会」は、昭和52年に成田市が開催した第一回手話講習会を受講した有志の方たちと、当時手話指導されていた地元の聴覚障がい者の方たちの熱意のもとに立上げ設立しました。平成８年、仲間の聴覚障がい者は成田市聴覚障害者協会を設立、その後も車の両輪のように一緒に活動を続けています。主な活動は、聴覚障がい者と交流しながら手話を学び、聴覚障がい者が暮らしの中でかかえる問題について理解を深め、聴覚障害者協会の活動に協力する事です。

現在、コロナ禍で手話にとって大切な口形・顔の表情がマスクで隠れてしまうことに苦心しています。このような状況下ですが、皆さんも一緒に活動してみませんか。見学お待ちしています。

（新型コロナウィルス感染症により活動がない場合がありますので、ボランティアセンターにお問い合わせ下さい）

初級手話講習会を開催しました

令和３年１月７日～３月４日まで７回開催　参加者１５名

講師
成田市聴覚障害者協会会長
高橋　延昌氏

受講者の感想

★最初は緊張しましたが、楽しくわかりやすく教えて下さり、自分の手話が伝わった時はとても嬉しかったです。
★先生の説明がわかりやすく、一人一人丁寧に確認してくださるので身につきやすかったです。
★手話を学ぶだけではなく、ろう者の方々のお話しを聞くことができて勉強になりました。
★コロナ禍で大変な中でしたが開催していただきありがとうございました。

青空広がる4月の日曜日、加良部ショッピングセンター付近でボランティアグループ「成田市民の声」の主催で“ぐるぐる市”と“おむすび・レトルトカレーの配布”が開催され、子どもたちの遊ぶ声や民族楽器の音色が賑やかに響きました。

まだ使えるけど不要になった物を各自持ち寄り、必要な誰かに繋ぐ“ぐるぐる市”。貰ってほしい人、貰いたい人、どんな人でも参加できるイベントです。本来は炊き出しの予定でしたがコロナ禍により食料の配布に。まさにテーマ「こんな時だからこそできることがある！」の通りです。会場では、感染症対策をしっかりと行ったうえ、談笑したり品物を選んだりと、老若男女多国籍の方々が参加されました。次回開催は未定です。活動に興味のある方はボランティアセンターまで。

おしらせ　いつでもだれでもできるボランティアをさがそう

次世代ボランティアスクールの参加者を募集します！

夏休みにボランティア体験を　～ボランティアを楽しもう～

高校生・大学生・専門学生がボランティア体験できる講座です

① **8月 6日（金） 10:00～12:30**　＊集合 9:50

◆10:00～12:00　＜ **講義** ＞ **ボランティアで何が身につくか**
ボランティアは教えられるか、教えられないか
講師　千葉敬愛短期大学　学長　明石要一　氏

◆12:00～12:30　＜ **体験先の説明・決定** ＞

② **8月中旬頃**　＜半日ボランティア体験＞
障がい者支援や子育て支援など受講者の希望するボランティアグループで
または個人でボランティア活動を体験します。　*希望により日時を決定します

③ **8月 30日（月） 10:00～11:30**
＜活動の振り返り会＞　グループワーク他

申込先　TEL 0476-27-8010

★会　　場　成田市保健福祉館　多目的ホール他　＊参加は無料です
★定　　員　30 名　高校生～大学生・専門学生対象（市民優先・先着順）
★申込期間　7 月 1 日～7 月 30 日